

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 3 回		
事 務 局	公民館本館		
開 催 日 時	平成 2 8 年 6 月 7 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 1 時 0 0 分		
開 催 場 所	公民館本館 学習室 A		
出 席 委 員	花淵委員 福井委員 山本委員 荻込委員 沖委員 原島委員 松川委員 野口委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	若藤係長 倉澤主任 笈本主事 長堀主事 加藤非常勤		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
	<p>1 第 3 3 期小金井市公民館運営審議会 第 8 回審議会の報告</p> <p>2 事業の報告</p> <p>(1) 第 3 5 回公民館本館まつりについて</p> <p>3 事業の計画</p> <p>(1) 高齢者学級「シルバー大学」について</p> <p>(2) 成人学校「菜園教室」について</p> <p>(3) 子どもの人権講座について</p> <p>(4) 市民講座「生きがい広場」について</p> <p>4 配付資料</p> <p>(1) 本館まつり全体反省会及び全体交流会会議録</p> <p>(2) 高齢者学級「シルバー大学」感想文集、野外研修資料</p> <p>(3) 成人学校「菜園教室」野外研修実施報告</p>		

(要点筆記)

〔司会〕花淵委員

1 第33期小金井市公民館運営審議会 第8回審議会の報告

若藤係長 5月26日に開催①都公連委員部会の報告、定期総会について②公民館事業の報告、本館より平成27年度青年学級「みんなの会」を報告③センターまつりの周知方法について④関東甲信越静公民館大会参加者の決定について、8月25・26日相模原市で開催⑤公民館事業の計画について、本館より子どもの人権講座の計画を提出⑥公民館中長期計画の策定について

野口委員 相模原市で開催の公民館大会への参加資格は。
長堀主事 特にない。一般の方でも参加費を支払えば参加できる。分科会によっては定員に達してしまい、当日の参加はできない可能性がある。

若藤係長 今回は会場が相模原市で近いので、ご興味のある方はぜひご参加いただきたい。

2 事業の報告について

第35回公民館本館まつりについて

若藤係長 5月28・29日に開催された。企画実行委員の皆様には準備、当日、片付けとお手伝いをいただき、感謝申し上げます。まつり当日は天気にも恵まれ、多くの方に来ていただきました。詳細な報告は「事業のまとめ」で行う。

特別イベントの落語は大変好評で、定員40名のところ、約45人の方が集まり、落語を楽しんでいた。

まつり後、参加団体、企画実行委員、職員で全体反省会を行った。その時に出された意見等は配布した会議録の通り。まつりに参加された企画実行委員の皆さんのご意見もお伺いしたい。

長堀主事 5月14日に行われた将棋大会について報告する。A1、A2、B、子どもの計4クラスで行われた。A1、A2クラスが各16名ずつ、Bクラス20名、子どもクラス約15名、スタッフ含め総勢70名以上になり、大変盛況だった。

日本将棋連盟理事の谷川治恵さんが、子どもの指導対局や対局後の講評も行ってくださった。公民館としては今年は表彰状を作成し、各クラス1位～3位と敢闘賞に出した。また賞品として、プロ棋士渡辺竜王のサイン入り扇子を大人クラス優勝者に用意し、大変喜ばれた。

福井委員 本館まつりの感想だが、展示や発表の関係者以外の来場が少ない印象を受けた。町会や学校を通じてチラシを配布する等、もっと近隣の住民が参加出来る工夫をしたほうがよい。

先日緑センターまつりに参加したが、緑分館主催事業である夢農園のOBの方が作った朝採れ野菜が販売されていた。地域の方がまつりに参加する良い機会になると思うので、本館主催事業である菜園教室で採れた野菜も販売を検討してみてもどうか。

荻込委員 私も緑センターまつりには何度も参加しており、その件は承知している。大変良い試みだと思うが、本館の菜園教室は緑分館の夢農園に比べ耕作面積が小さく、OBもいない。まつり来場者に販売するほどは収穫できないので、実現

には課題も多い。

また、土曜日の飲食販売店が少なかったことと、来場者の休憩スペースが取れないため、発表が終わるとお客さんが留まらず帰ってしまうことが来年度検討する課題であると感じた。

山本委員 展示物の即売を行ってはどうか。他の分館ではサークルの成果物を販売していた。例えば売上金の一部を熊本地震の被災地に寄付するなど、検討してみてはいかがか。展示する側も自分たちの作品が認められることで活動の励みにもなるし、地域の方がまつりに足を運ぶきっかけとなる。

原島委員 本来のまつりの趣旨は、公民館を利用しているサークルの方々の集大成としての発表会として行っていた。しかし本館まつりのマンネリ化も否めないもので、時代の流れと共に変化することも大事である。山本委員のご提案は今後検討すべき課題であると思う。

若藤係長 緑分館では、以前、展示作品の販売の是非を実行委員会の中で検討し、販売が了承された経緯がある。本館まつりにおいても、来年度のまつりに向けての実行委員会の場で話し合い、決定していきたい。その他今回出たご意見ご提案も実行委員会に反映させていく。

3 事業の計画について

(1) 高齢者学級「シルバー大学」

長堀主事 5月18日、25日、6月1日の3回実施済み。各回の参加者が61名、61名、57名となっており、受講者の感想は配布資料の通り。次回は明日6月8日に「隣国とうまくつき合う方法」というテーマで実施予定。来週15日の野外研修は、現時点で申込者が27名。マイクロバス2台を手配しており、まだ余裕があるので、企画実行委員の皆さんにも参加をご検討いただきたい。

(2) 成人学校「菜園教室」の野外研修について

菅本主事 6月1日実施の野外研修について報告する。詳細は別紙資料の通り。菜園教室受講生24名に対し参加者は21名で、スタッフ4名が同行した。特に三ツ木農園での収穫体験が一番盛り上がり、受講生から土壌管理についての質問等が活発に出ており、関心の高さが感じられた。また初めて取り入れた東京農業大学のプログラムも場所・内容共に好評だったので、充実した野外研修となった。7月は収穫祭、秋、冬には野外研修を予定しているので、そちらも充実した内容を実施できるよう検討していきたい。

(3) 子どもの人権講座について

若藤係長 6月2日に第1回目の講座が行われた。27名の参加があり、ほとんどが20代～40代の女性で、保育の需要も多くあった。グループワークや絵本の紹介もあり、2時間半の講座でも時間が足りないぐらいだった。次回6月11日は「かすかな光へ」の映画上映と講義の2本立てで行う。貫井北分館で行うが、企画実行委員の皆さんにも是非お越しいただきたい。

(4) 市民講座「生きがい広場」について

倉澤主任 5月16日に「住んでみてわかる中国」5月23日に「真田幸村の生涯」の講座を行い、盛況に終わった。6月13日に初めての野外研修で情報通信研究機構に行く。距離は近いが現地集散のため、担当の企画実行委員とも連携し、事故のないよう実施したい。松川委員、沖委員にご同行をお願いしている。

福井委員 見学後の各班の交流の場として、職員用の食堂を使わせてもらってはどうか。

倉澤主任 施設に確認する。(確認の結果、現在は一般の利用は不可)

5 その他

(1) まちづくり講座準備会について

加藤非常勤 準議会の周知を市報7月15日号で行い、第1回準備会を7月28日午前に行いたい。企画実行委員の改選後の日程となってしまうが、ぜひ準備会にはご参加いただきたい。

野口委員 例年準備会には何名ぐらい集まるのか。

加藤非常勤 多くは集まらない。昨年度は市民の方の参加はなかった。

野口委員 講座内容が市民があまり感心のないものになっているのではないか。「まちづくり」と聞くと商店街のまちづくりしか思い浮かばない。高齢化が進む中で街づくりなど、市民の関心の高いテーマを取り入れることも検討したほうが良い。

司 会 まず日程の了承をいただきたい。市報7月15日号で周知し、第1回準備会を7月28日に行うということでもいいか。内容についてはその際に検討する。

各 委 員 異議なし

若藤係長 周知方法としては市報の他に、講座に参加している方たちにお知らせを配るなど、新しい方が参加するきっかけを作れるよう検討する。

(2) 企画実行委員24期改選について

若藤係長 本日午後2時より改選に伴う企画実行委員の説明会を行う。興味のある方に対して制度等の説明をすると共に、1期目2期目の皆さんには継続をお願いする予定。来期も継続していただける委員の皆さんには、立候補届けの提出をお願いします。

6月21日の午後2時より調整会を行うので、立候補届けを出された方にはご出席をお願いします。

司 会 一本日の会議のまとめー

(以 上)

次回会議：7月5日（火）午前10時～ 公民館本館学習室Aにて